

原料費調整制度に基づく 2020 年 8 月検針分ガス料金について

当社は、原料費調整制度に基づき 2020 年 8 月検針分の原料費調整単価を **-47.2 円/㎡ (税別)** とさせていただきます。
(前月比+11.2 円/㎡ (税別) 調整させていただきます。)

これにより 2020 年 8 月の平均的なガス使用量 (10 ㎡/月) では 2020 年 7 月検針分のガス料金に比べて **112 円 (税別)** の値上げとなります。

●原料費調整内容 (基準料金表)

基本料金	従量料金		原料費調整単価
1,650 円 (税別)	0 ㎡から 5 ㎡まで	490 円/㎡ (税別)	-47.2 円/㎡ (税別)
	5 ㎡をこえて 20 ㎡まで	440 円/㎡ (税別)	
	20 ㎡をこえて 30 ㎡まで	420 円/㎡ (税別)	
	30 ㎡をこえて 40 ㎡まで	380 円/㎡ (税別)	
	40 ㎡をこえる場合	340 円/㎡ (税別)	

※アパート等賃貸住宅にて弊社負担の消費設備等をお客様に貸与している場合またはメンテナンス契約対象の消費設備をご利用いただいている場合、基本料金とは別に「設備使用料」850 円 (税別) 計上させていただいております。

●平均的なガス使用量

月間ガス使用量	2020 年 7 月ガス料金 (税込) <A>	2020 年 8 月ガス料金 (税込) 	前月比
10.0 ㎡	6,288 円 (税込)	6,411 円 (税込)	+123 円 (税込)

●原料価格など指標の推移

	4 月	5 月	6 月
中東 LPG 指標: CP (ドル/トン)	230	340	350
北米 LPG 指標: MB (ドル/トン)	168	212	
為替レート: TTS (円/ドル)	108.96	108.35	
フレート (船賃): RIM (ドル/トン)	46.0	43.3	

●計算方法

基準原料価格 66,000 円/トン

FOB 価格 中東合成 CP $345 \text{ ドル} \times 70\% + \text{北米 MB} 279.0 \text{ ドル} \times 30\% = \underline{325.2 \text{ ドル}}$
中東合成 CP (5 月 CP3440 ドル + 6 月 CP350 ドル) $\div 2 = 345.0 \text{ ドル}$
北米 MB5 月 MB212 ドル + 67 ドル (ターミナルフィー) = 279 ドル

フレート価格 (中東フレート $43.3 \text{ ドル} \times 70\% + \text{北米フレート } 82.28 \text{ ドル} \times 30\%) + 2 \text{ ドル} = \underline{56.99 \text{ ドル}}$
中東フレート (RIM フレート) 43.3 ドル
北米フレート (RIM フレート) $43.3 \times 1.6 \text{ 倍} + 13 \text{ ドル}$ (パナマ運河通行料) = 82.28 ドル

円換算 5 月 1 日～末日 TTS 平均 108.35 円/ドル

LPG 輸入価格 (FOB 価格 325.2 + フレート価格 56.99) $\times \underline{108.35 \text{ 円}} = 41,410.2865 \rightarrow 41,400 \text{ 円/トン}$

当月原料価格 41,400 円/トン + 石油石炭税 1,860 円/トン = 43,260 円/トン

原料費調整単価 (当月原料価格 43,260 円 - 基準原料価格 66,000 円) $\div 1,000 \div 0.482 \div \blacktriangle 47.17842 \dots$

2020 年 8 月ガス料金の原料費調整単価は 1 ㎡あたり $\blacktriangle 47.2$ 円 (税別) です。(前月比+11.2 円/㎡)